



平成 18 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 フジ日本精糖株式会社

代表者名 代表取締役社長 渡辺 彰三  
(コード番号 2114 東証 2 部)

問合せ先 常務取締役 江口 達夫  
(TEL 03-3667-7811)

## 舞茸事業からの撤退に関するお知らせ

この度、当社は平成 18 年 3 月 27 日開催の取締役会において、下記のとおり舞茸事業から撤退することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 事業撤退の理由

当事業は、昭和 55 年より事業多角化の一環として、舞茸を中心とした茸類の製造・販売を続けてまいりましたが、販売競争激化による価格の下落等の市場環境悪化により、営業損失が続いておりました。当事業の収益改善のため、コスト削減や新しい茸類の開発等を試みてまいりましたが、営業損失の脱却までは至っておりません。当事業の今後について慎重に検討した結果、これ以上の事業の好転は見込めないと判断し、当事業から撤退することといたしました。

### 2. 事業撤退の概要

#### (1) 舞茸事業の平成 17 年 3 月期における経営成績

	舞茸事業 (a)	全社 (b)	比率 (a/b)
売上高	102 百万円	10,992 百万円	1.9%
営業利益	△18 百万円	301 百万円	—

#### (2) 事業撤退の日程

平成 18 年 3 月 27 日 取締役会決議  
平成 18 年 6 月 30 日 事業の廃止 (目処)

#### (3) 舞茸事業に属する従業員について

事業撤退後は当社の他部門に配置転換を行います。

### 3. 業績に与える影響

事業撤退により損失の発生が見込まれますが、当中間決算にて、特別損失として減損損失を 113 百万円計上しておりますので、今回の損失が業績に与える影響は軽微であり、業績予想についての変更はありません。

以 上